

空間・利活用を隔てている植栽を連続性のある明るい緑へ。

- ・植栽地内の中低木及び林床を整理して見通しのよい樹林へと導き、各空間の連続性を高める。
- ・木陰での休憩、プレイパークなどの活動など、林内活用ができる空間を確保する。

現況

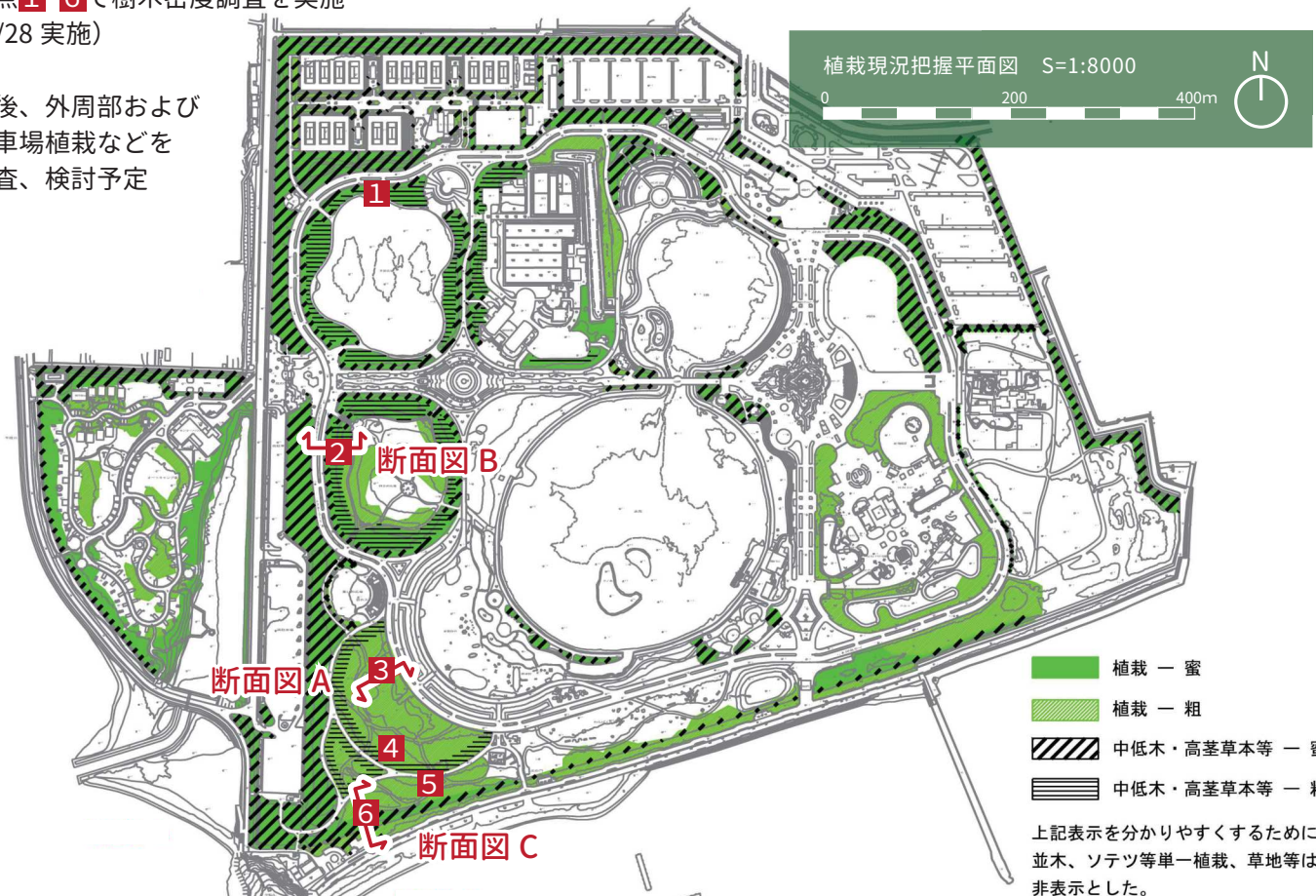
高木密度に大きな差は無く、中低木や高茎草本等による遮蔽感が強い。

※地点1~6で樹木密度調査を実施 (8/28 実施)

※今後、外周部および駐車場植栽などを調査、検討予定

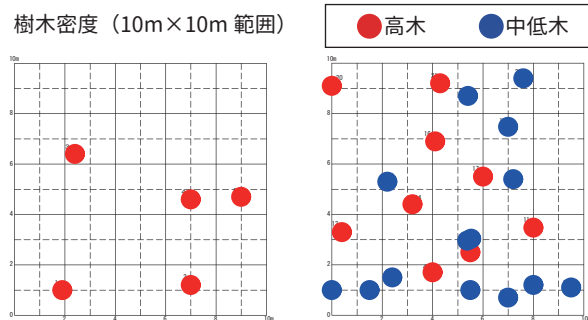
改善方針案

- ・中木類や低木類を撤去。林内の散策、休憩等の施設整備
- ・林内の面的活用を目的とした植栽維持管理 (樹木の下枝剪定、枯枝等の撤去、林床の除草)



断面図 C

現況

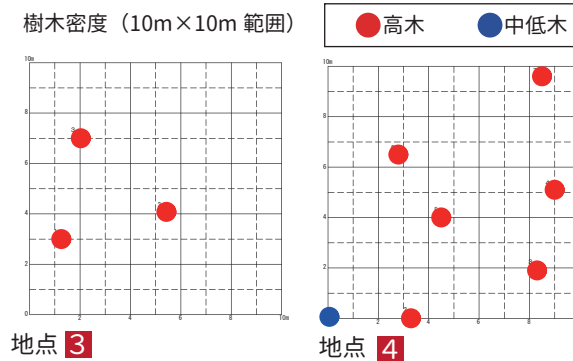


地点 5

地点 6

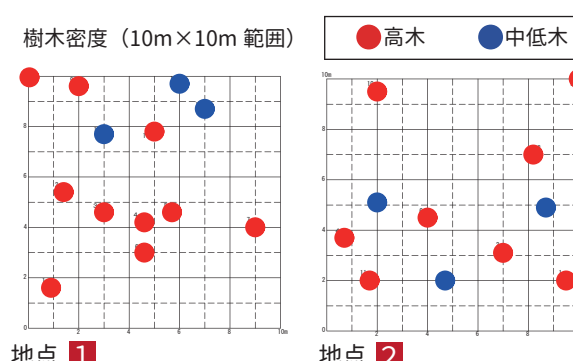
断面図 A

現況

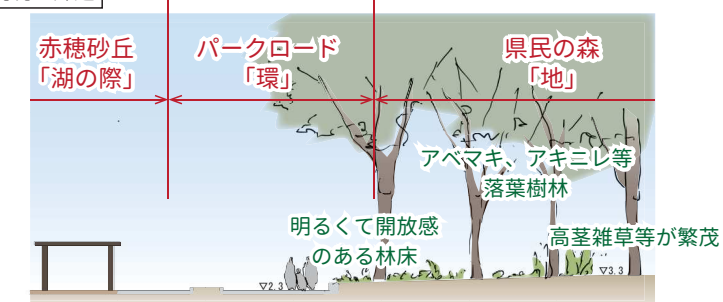


断面図 B

現況



植栽の現況と課題



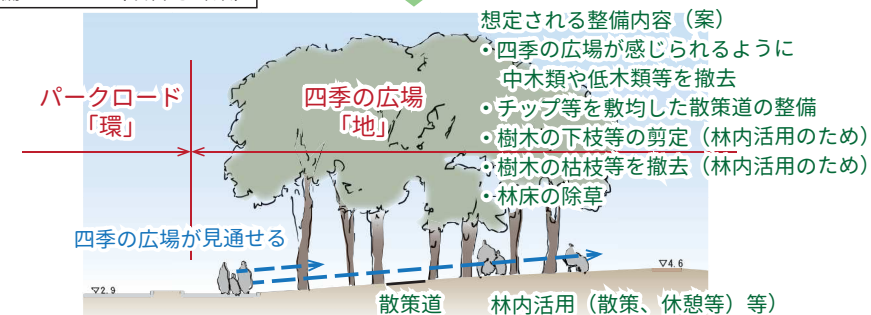
整備イメージ (改善方針案)



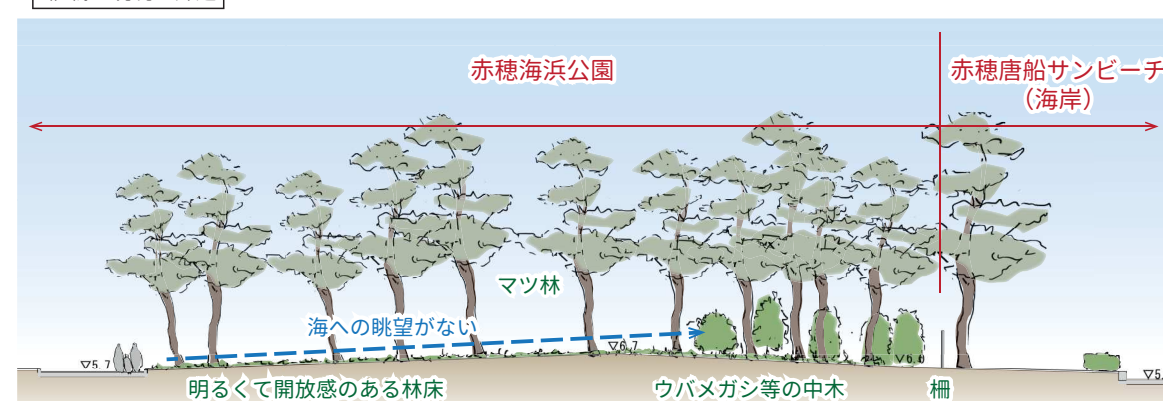
植栽の現況と課題



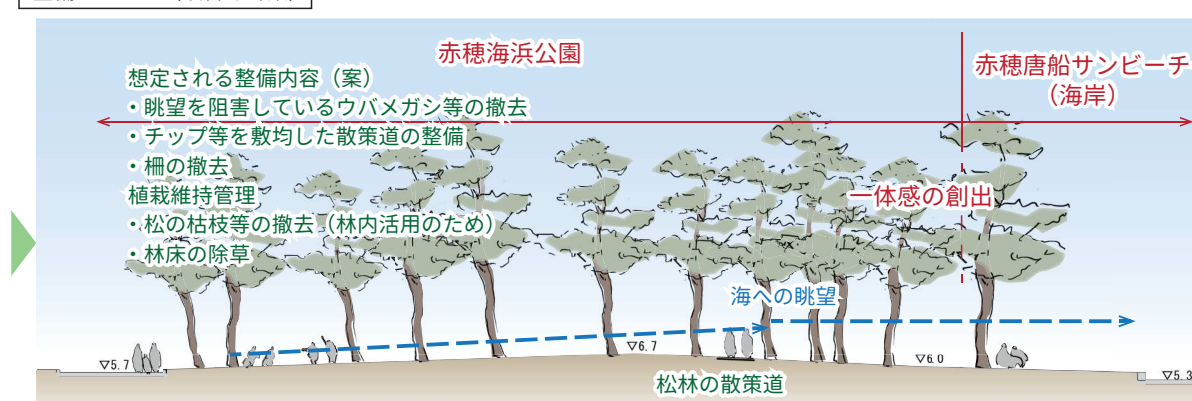
整備イメージ (改善方針案)



植栽の現況と課題



整備イメージ (改善方針案)



- 基本方針1 子どもを育み、3世代が楽しめる公園づくり
 - 基本方針2 公園資源を活かし、地域の活性化をもたらす公園づくり
 - 基本方針3 多様な主体の参画と協働で進める公園づくり
- 上記3つの基本方針に基づき展開

凡例

- あり方** あり方検討会で定められた条件
- その他** その他施設改修等の条件
- 県整備区域** 県整備区域

赤穂広場・青空広場・多目的広場・四季の広場・のじぎく広場・集いの広場

その他 防災機能の保持
常設の施設整備は不可

オートキャンプ場

その他 宿泊機能の維持

県民の森

あり方 利用に応じた樹木管理を行う

その他 樹林地としての機能を維持

遊具(わんぱく広場)

その他 遊具広場機能を維持

唐船海岸(公園外)

その他 海岸との一体的な利用

テニスコート

その他 テニスコート機能の維持

駐車場

その他 駐車場機能の維持

塩の国

あり方 塩性植物の生息に配慮

その他 市の管理施設のため市との協議による

赤穂市立海洋科学館

その他 市の設置管理施設のため市との協議による

赤湖・白湖

あり方

- 冬場における水鳥の休憩地への配慮
- 塩性植物の生息に配慮
- 干満の影響を受ける干潟観察が可能

わくわくランド

その他 レジャーランド機能の維持

飲食施設

その他 飲食施設機能の維持

自由広場

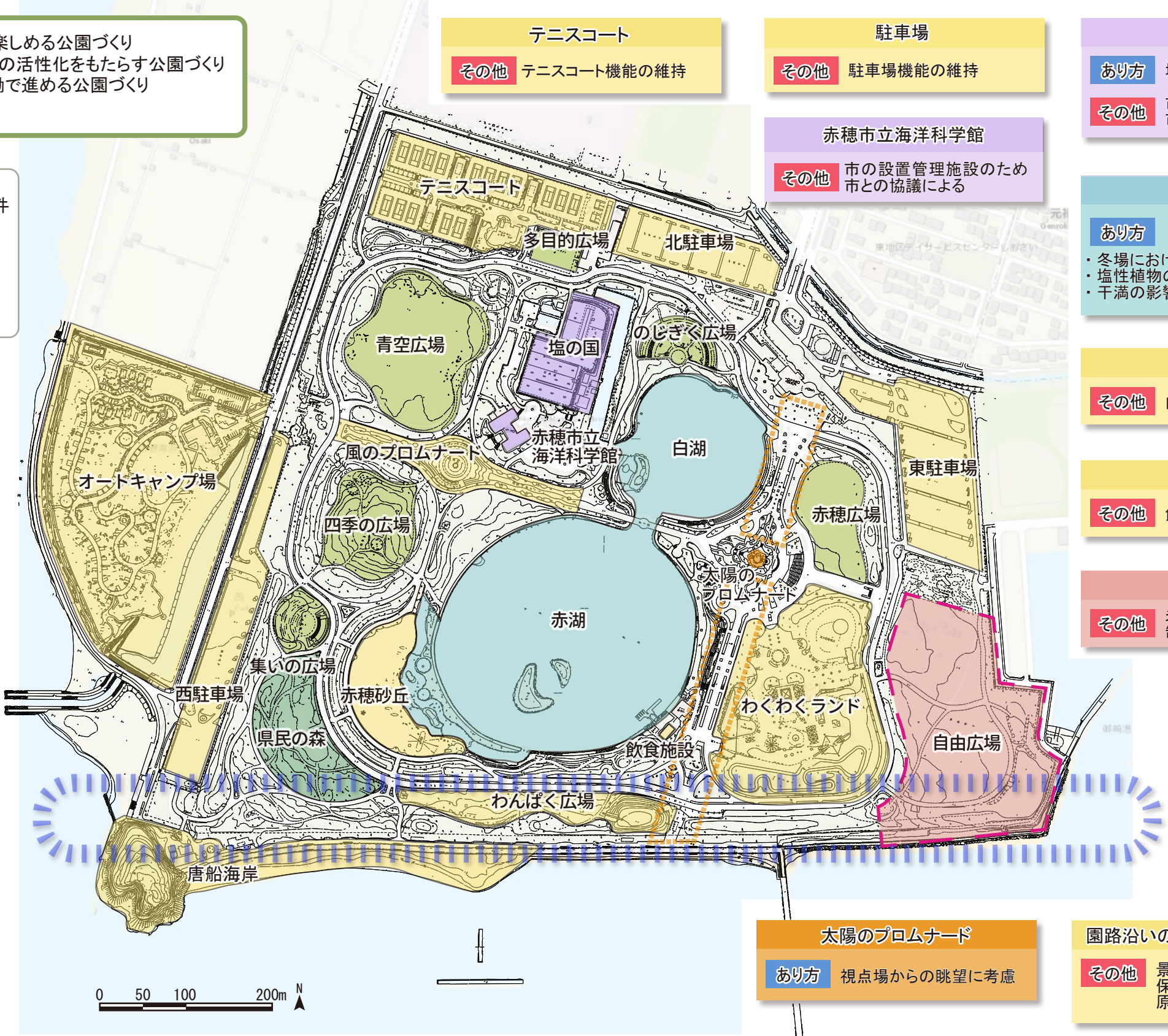
その他 未利用地のため、内容に制限を求めない

太陽のプロムナード

あり方 視点場からの眺望に考慮

園路沿いの樹木・園内の樹林帯

その他 景観・緑陰形成・緑地保全等の機能を考慮し、原則維持



※施設の設置・更新、利用は都市公園法令を遵守したものとする。

民間活力の導入にあたってのご意見とその対応

管理運営協議会でのご意見	公募時の対応案
<ul style="list-style-type: none"> ・ 広場に日陰がほしい 	日よけ・テーブル・ベンチの増設など、利用者サービスの向上に資する投資の提案を求めることを検討中
<ul style="list-style-type: none"> ・ 広場はグランドゴルフが盛んだが、家族で遊ぶ姿が少ない 	広大な芝生広場など公園の施設を使いこなすため、多様なソフト事業の展開の提案を求める
<ul style="list-style-type: none"> ・ 海を最大限利用したサービスを提案してもらっては 	海浜に立地する公園の特性を活かし、海浜との一体利用などの提案を求める
<ul style="list-style-type: none"> ・ 指定管理者が大家として儲けられる仕組みが作れたらよい ・ 事業の途中で再投資可能とすれば提案が出てくるのでは ・ 自由度をあげておくことが大事 	公園全体の管理と公園全体を対象に段階的に追加投資できる事業スキームの導入を検討中
<ul style="list-style-type: none"> ・ 赤穂砂丘の海賊船辺りは干潟ビオトープが作れそう 	赤穂海浜公園の自然資源を活かした環境改善などの提案を求める
<ul style="list-style-type: none"> ・ 公園内での市民活動について公募時に提示し、それを促す仕組みを提案してもらっては ・ 広場にテントの貸出等、皆が使える支援をしてほしい 	今後実施するプラットフォームや利用者提案によるイベント等の実施状況を踏まえ、市民活動との連携、管理運営協議会、住民参画のプラットフォームの運営を通じた参画と協働の推進の提案を求める
<ul style="list-style-type: none"> ・ Web 利用が出来ない人もいるので、多様な利用者に応じた広報を提案してもらっては 	多様な利用者に対応した広報の内容や方法について提案を求める
<ul style="list-style-type: none"> ・ 地元関連団体（観光協会、漁協等）は、どの事業者が指定管理者になっても協力できるよう、募集時の伝え方に留意してほしい 	事前の事業者ヒアリング時に、地元関連団体に対してどの応募検討事業者の相談にも乗るように伝える

①なぜプラットフォームの仕組みづくりをするのか

公園をもっと使いこなして使い方もリノベーションしていこう

②公園を使いこなすプラットフォームとは

事例：尼崎の森中央緑地「森の会議」

③赤穂海浜公園のプラットフォームづくり

11月の試行内容

①なぜプラットフォームの仕組みづくりをするのか

公園をもっと使いこなして使い方もリノベーションしていこう

とはいえ・・・

アイデアはあるけど
1人では
ちょっと・・・

いきなり
申請書を書くのは
敷居が高い

どうやったら
実現できるか
わからない

思いはあるけど
具体的な事が
思い浮かばない



プラットフォームがあれば相談できる、仲間が見つかる

②公園を使いこなすプラットフォームとは

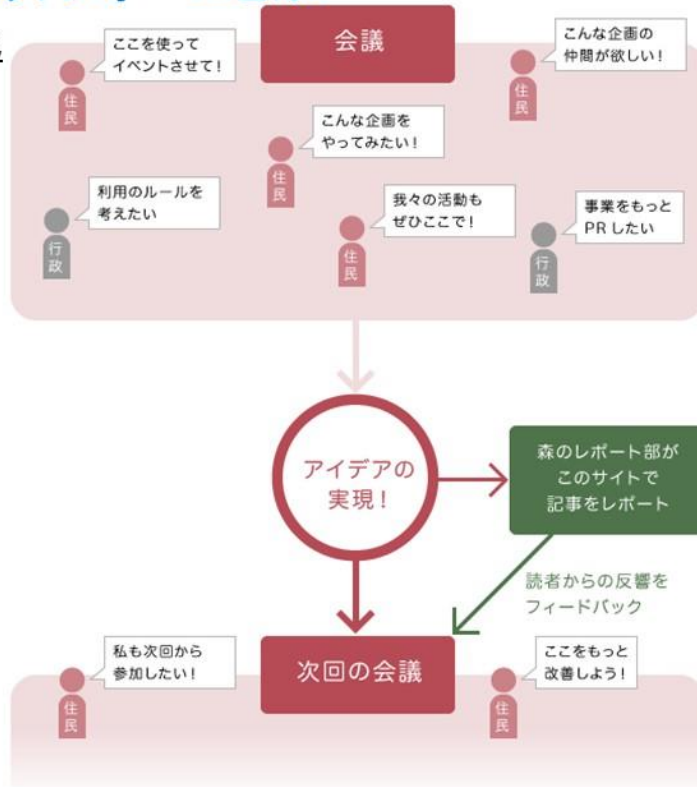
事例： 尼崎の森中央緑地 「森の会議」

2013年12月にスタート
2023年9月で第117回目

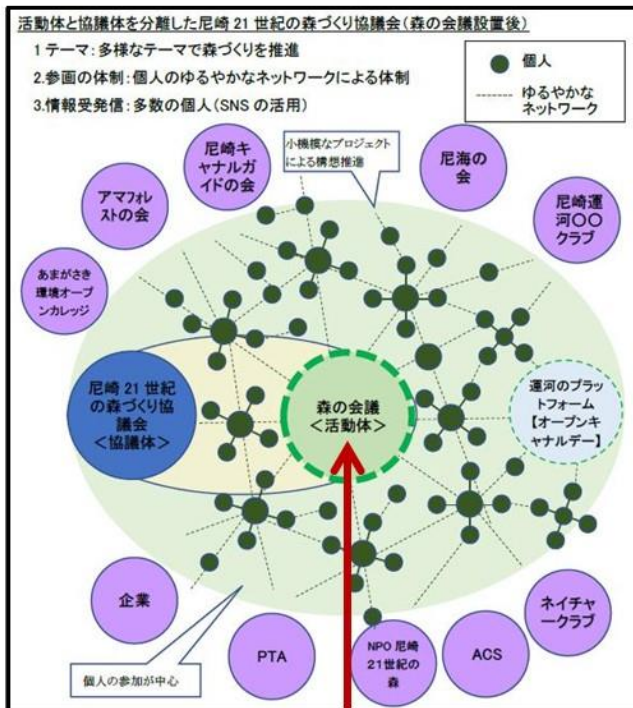
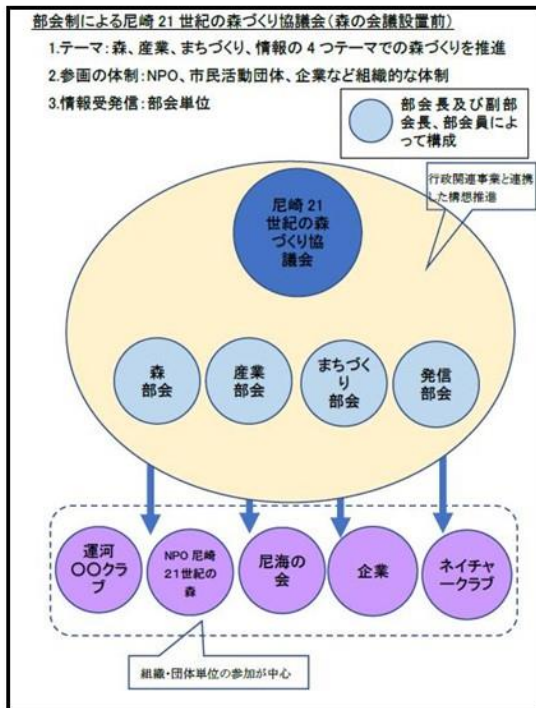
森の会議とは

21世紀の森に関わる様々な活動を生み出し、お互いにつなげて、より魅力的にするために月一回開く円卓会議です。

引用：尼崎の森ウェブマガジン



団体も個人も公平に出入り自由に関われる仕組み



引用：尼崎21世紀の森づくり協議会資料

プラットフォーム

「森の会議」で大切にしたいこと



やってみたいことを 発表しよう

ひとりじゃできなくても、仲間がいればできることだってあるはず。まずは自分のやってみたいことを発表してください。



みんなのアイデアを 応援しよう

アイデアがなくても応援団としても参加できます。誰かの単なる思いつきが、みんなのアイデアややる気が集まれば、すごいプロジェクトになることも。



できない理由の前に できる方法を考えよう

新しく生まれたばかりの中央緑地はまっさらなキャンパスのようなもの。やわらかいアタマでワクワクするような企画を考えましょう。



足を運びたくなる仕掛けを 考えよう

かつて製鉄所があった埋め立て地に森ができるなんて映画のようなお話。このエリアの魅力をどうつくるのか、みんなで考えましょう。

引用：尼崎の森ウェブマガジン

森の会議の内容

話し合い

- ・ 持ち込み企画の発表
- ・ ~~~なテーマの使いこなしの検討
- ・ 試行に関する検討



【話し合いのテーマ例】

芝生広場の活用、間伐材の活用、虫採り、セルフクリエイション、など

試行

- ・ 森の会議で提案されたアイデアの試行



【試行の例】

グリーンウッドワーク、青空セラピー、間伐材のチップで燻製、初笑いヨガ、など

森の会議から実現した企画の実例

●モリンピック



●アマガサキミステリーサークルズ



●森のよあそび



●森の自由研究フェス



など様々な企画が実現

尼崎の森間学校 2023
あまがさきのしんかんがっこう
2023 6月3日 13:00-21:00
図工 理科 家庭科 映画
※開催時間内は出入り自由です
※雨天の場合は7月1日(土)に開催



「尼崎の森間学校」 実現のプロセス

森の会議での検討・試行
の積み重ね



2023年3月 森の会議
「次年度やってみたいこと」
「夏に夜のイベント」
「1日森ですごす」
「具材を持ち寄って何かつくる」など



2023年4月 森の会議
「朝から夜まですごす企画
(6月開催) を検討」

いろいろ体験しながら1日すごせる、子どもが学校ではできないことができる内容



2023年5月 森の会議
「6月開催企画の検討・準備」
実施場所や役割分担等の検討



2023年6月
「尼崎の森間学校」 開催

「尼崎の森間学校」 の授業内容

ホームルーム
「森の会議」



家庭科

「ストック食材を持ち寄り
オリジナルのキャンプ飯を
つくろう！」



図工

「グリーンウッドワークを
やってみよう！」



理科

「広い芝生で四つ葉を探せ！ 「芝生でお昼寝ってどんな感じ？」
四つ葉探偵事務所」



映画

「『夢みる小学校』を観て、夢みよう！」



森の会議で発案した企画の 継続・新展開

継続

- ・ 実行員会が継続して開催
- ・ 森の会議で継続して検討、試行

新展開

- ・ 別の企画と合体
- ・ パークセンターの事業に取り入れられる
- ・ 公園を飛び出して地域に展開

③赤穂海浜公園のプラットフォームづくり

11月に試行「(仮称)うみの会議」

話し合い

- ・これまで協議会等で提案があった使いこなしのアイデアやプレーパークの紹介
- ・使いこなしアイデアの提案、相談

これから取組めそうなこと
実現に向けて何ができるか
協力できること

など



試行

- ・1時間～1時間半くらいで出来ること

例えば

海岸清掃と漂着物クラフト
落ち葉で焼き芋

など

開催に向けて

- ・参加の呼びかけ先
- ・試行の内容
- ・開催日時

〔候補日〕 11/11 (土) ・ 25 (土)